

安全に
使うための

しん い せい はい とう

辛夷清肺湯の確認票

この漢方薬を服用する人についての質問です。

以前に辛夷清肺湯を服用して、気持ちが悪くなったりアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ等）を起こしたりしたことがありますか？

いいえ

はい

服用できません

- 今の症状、またはその他の病気で医師の治療を受けていますか？
- 日常的に服用している薬や健康食品、サプリメントがありますか？
- 妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」

薬剤師または登録販売者に相談してください

次のような症状がありますか？

- 鼻づまり
- 慢性鼻炎
- 粘った鼻水
- 副鼻腔炎（ちくのう症）

1つ以上「はい」

すべて「いいえ」

服用はおすすめできません*

- 胃腸が弱いですか？
- 冷え症ですか？

1つ以上「いいえ」

すべて「はい」

平素の体力は虚弱ですか？

中等度／充実

虚弱

この漢方薬はあなたの体質・症状に合わないかもしれませんが、あなたの意思により服用可能です

- 鼻づまりがありますか？
- 鼻水や痰が出る場合、粘っていますか？
- 熱っぽい感じがしますか？

1つ以上「はい」

すべて「いいえ」






服用できます

* 最終的な判断は、薬剤師または登録販売者に相談して決めてください

効能・効果

体力中等度以上で、濃い鼻汁が出て、ときに熱感を伴うものの次の諸症：鼻づまり、慢性鼻炎、蓄膿症（副鼻腔炎）

日本漢方生薬製剤協会による主な商品例*

NO IMAGE	ウチダの辛夷清肺湯 エキス散 ／ウチダ和漢薬		辛夷清肺湯エキス顆粒 「クラシエ」 ／クラシエ薬品		チクナイン ／小林製薬		ノーザVN「コタロー」 ／小太郎漢方製薬
NO IMAGE	ハイビナール ／大杉製薬						

* 個々の商品については、薬剤師または登録販売者にお尋ねください

使用上の注意

してはいけないこと

次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 胃腸虚弱で冷え症の人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満感等が繰り返しあらわれる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
4. 長期服用する場合には医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

処方構成生薬

辛夷、知母、百合、黄芩、山梔子、麦門冬、石膏、升麻、枇杷葉

辛夷清肺湯の体力分類に対する適応度（服用される方の普通の体力でお考えください）

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
0	0	2	2	1

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない